

# 学校経営の方針と概要「あかいつ子の教育2025」

## 1 学校教育目標

\* さとを愛し、人を助けるために努力を重ねた「大槻俊斎先生」の志を継承する。

### 「あたたかく、かしこく、いきいきと、未来を拓くあかいつ子の育成」

下記の心の育成を柱に

○自他の「個性」を尊重し、全力で挑み、認め合う心（徳）

○他者と関わり合いながら目標に向かって、共に学び高め合う心（知）

○自他の「命」を尊重し、できること、伸ばしたいことに**全力**で挑む心（体）

○夢をもち、**夢の実現**に向けて努力する心（夢）

コミュニティ・スクールのビジョンを明確にしながら、多様な人との関わり、活動の機会を保障し、未来を拓くあかいつ子の育成を目指す。

#### (1) 目指す児童像

#### 『 あたたかく かしこく いきいきと 』

認め合い、共に学び高め合い、全力で挑むあかいつ子

##### あたたかく

- ・自分の良さ、友達の良さに気付き、信頼と尊敬でつながる。
- ・相手の立場に立って考える。
- ・人の役に立つ。助ける。励ます。支える。
- ・ふわふわ言葉と笑顔の先がけあいさつを心掛ける。

##### かしこく

- ・自分の考えや思いをもち、友達の良い考えや行動を取り入れる。
- ・目標をもち学ぶ楽しさと成就感をもつ。
- ・「学年×10分+10分」家庭学習の習慣化する。
- ・デジタルメディアの東松島ゴールと読書貯金に取り組む。

##### いきいきと

- ・目標をもち、粘り強くやり遂げる。
- ・1日30分以上の外遊びとなわとび・マラソンを継続する。
- ・ごみ拾いとピカピカ掃除で心あったかイートころ運動に励む。
- ・善行に率先して取り組み、自他の可能性を伸ばす。

#### (2) 目指す学校像

#### 『 集う 夢 さと 笑顔 』

多様な人との交流を通して夢を高め、「赤井のさと」と共に成長し続ける笑顔あふれる学校

##### 集う

- ・児童一人一人を「宝」とし、子供の幸せのために地域の方や保護者、ゲストティーチャーが**集う**。
- ・児童が高め合い、学び合うために、学年を超えて**集う**。

夢

・多様な人との交流や活動から学び、「なりたい自分」「達成したい目標」等の夢をもつ。

さと

・地域の素材，人材を生かした活動の工夫により，あかいのさとを愛する心をもつ。

笑顔

・一人一人の居場所があり，安心の笑顔が輝くようにする。  
・学校に集う人が皆，笑顔になる教育活動を通して，地域に愛される笑顔あふれる学校にする。

### (3) 目指す教師像 『 ふかく するどく あたたかく 』

#### 児童・保護者・同僚教師のよき模範となる，学び続ける教師

ふかく

・教育者としての深い使命感をもち，児童と共に伸びる教師

するどく

・豊かな人間性と確かな指導力をもち，研鑽に励む教師

あたたかく

・児童の可能性を引き出し，保護者に寄り添い，信頼される教師

## 2 学校経営の方針

日本国憲法，教育基本法，学校教育法の基本精神に則り，第2期宮城県教育振興基本計画，東部教育事務所管内学校教育の方針と重点，東松島市教育基本方針と重点目標及び家庭・地域の願いに基づき，持続可能な社会の創り手として，未来を生きる「あかいつ子」の確かな学力，豊かでたくましい心と体を育む教育を推進する。

学校教育目標の実現を目的として，歴史と伝統のある地域の教育力と融合を図り，学校運営協議会を核としたコミュニティ・スクールの下に学校・家庭・地域の三者による主体的・自律的な学校経営に努める。

### (1) 方針

- ①学校・家庭・地域との協働を深めた地域と共に育つ学校づくりの推進
- ②安心して挑戦できる学級と誰一人取り残さない学校づくりによる，一人一人が大切にされる教育の展開
- ③「いのち」を尊び，「夢」と「志」を描いて生きる力を育む社会に開かれた教育課程の編成
- ④教育公務員としての使命感と協働実践による教育目標の具現化

### (2) 方針を支える軸

- ①基本軸【横】「コミュニティ・スクール～赤井のさとと共に育つ学校づくり～」の推進

○本年度の重点

コミュニティ・スクールによる地域の創意工夫を活かした特色ある学校づくりの推進と学校・家庭・

地域の連携による教育力の向上

○主な取組内容

- 学校運営協議会制度を通して、保護者や地域住民からの声を学校運営に反映させ、より良い教育の実現に取り組む。
- 各部会（和太鼓活動、田んぼの学校、俊斎学習、安全・防災）が教育活動への提案・企画・運営に積極的に参画する。
- ボランティア団体（学習支援、見守り、読み聞かせ、田んぼの学校、おやじの会、eおっかあ会、赤井いぶき太鼓保存会等）の自発的な活動を推進する。

**②基本軸【縦】「幼保・小・中連携～目指す15歳の姿を見通した小学校づくり～」の推進**

○本年度の重点

第二学区の協働による、15歳で身に付ける学力や道徳性等の生きる力を見通した一体感のある教育

○主な取組内容

- 全ての児童に「出番」を用意し、適切な「役割」を付与し、具体的に「承認」する指導
- 中3卒業時の目指す生徒像を見通した小学校各学年部段階の具体的指導内容の設定と、中学校への円滑な接続
- 心あったかイートころ運動、デジタルメディア・コントロール、学力向上、体力向上、読書推進、生徒指導、防災教育等の連携した取組（小中、小小連携事業）

**(3) 方針の可視化**

学校だよりや校長室だより等各種たよりの発行、ホームページやメール、また、懇談会や学校説明会等、家庭・地域への情報を発信し説明責任を果たす。また、保護者や地域の声を傾聴し学校運営に生かす。

### **3 本年度の努力事項**

学校教育目標を達成するため、次の8点を努力事項とする。特に重点を置く項目として、「夢をかなえる5つの鍵」（別紙）を設定して教育活動に取り組む。

**(1) 夢と希望を育む志教育の推進**

- ① 学年を超えた友達や年齢の異なる人との関わりを通して、役割を果たす喜びや大切さが味わえる指導に努める。
- ② 身近な目標を達成させながら、夢の実現に向かう意欲と自信が持てる指導に努める。

**(2) 家庭・地域に開かれた信頼される学校づくり**

- ① 家庭、地域、関係諸機関との協働活動に努める。
- ② 授業及び学校行事の公開や学校評価アンケート等を実施し、信頼される学校づくりに努める。
- ③ 保護者が気軽に相談しやすい関係性構築と機会の設定に努める。

**(3) 豊かな心と自ら考え、行動する力を育成する指導の充実**

- ① 日常的に「心あったかイートころ運動」を通して、豊かな情操と道徳心の育成に努める。
- ② すべての児童が活躍し認め合う場面の実現と、自主及び自律の心と態度の育成に努める。

#### (4) たくましく生きる体育・健康教育の推進

- ① 進んで体を動かす楽しさと目標を持って運動をする喜びを味わわせ、マラソンやなわとびを中心にした運動習慣の向上に努める。
- ② 「早寝・早起き・朝ごはん」や食育，保健，感染予防等，発達段階に応じた取組を工夫し，健康な生活習慣の確立に努める。
- ③ 定期的にデジタルメディア・コントロール週間を設け，決められた時間で効果的に活用できるようにすることに努める。

#### (5) 学力向上を図る学習指導の推進と充実

- ① 協同的な学びによる授業改善に努め，学習意欲を高めながら家庭学習の習慣化と，読書習慣を身に付けられるように努める。
- ② 学力保障の R-PDCA サイクルの具現化を通して，自分の学びを次の学びや生活に生かそうとする意欲を高める。

#### (6) 望ましい人間関係づくりによる居場所づくり・絆づくり

- ① 学校生活全般において道徳教育の充実と聴き合う関係づくりを図り，安心できる学級づくりに努める。
- ② 児童相互のふれあいの充実と発達段階に応じた活動への参画意識の醸成に努める。

#### (7) 自他の生命尊重，地域に根ざした防災教育の推進

- ① 災害時における危険を認識し，日常的な備えを行うとともに，命を一番大切にする的確な判断力の育成に努める。
- ② 地域の自然環境，災害や防災についての基礎的・基本的事項を習得させるとともに，自助・共助の指導に努める。

#### (8) 創意と活力に満ち，教育活動の質を高める学校づくり

- ① 教育を営む組織の一員として意志決定を図り，協働実践に努める。
- ② 教育専門職として授業力や生徒指導力等の教師力の向上に努める。

#### 4 教育目標具現化への各学年部目標

児童像		学年部目標				
		1・2年	3・4年	5・6年		
あたたかく	自分や友達の個性を尊重し、認め合う	元気なあいさつをする。 ふわふわ言葉で話す。	先がけあいさつをする。 友達の良さを認め、協力して過ごす。	場に応じた挨拶をする。 学校のリーダーとして、下級生や友達を支援、活躍をする。		
		かしく	自分の考えや思いをもち、共に学び高め合う	自分の思いや考えをしっかりと話す。 毎月10冊読書をする。	友達の話をよく聞き、自分の考えを深める。 毎月5冊読書をする。	自分の考えに根拠を添えて話し、友達の考えと比較して聞く。 幅広い内容の本に触れ、毎月5冊読書をする。
				くまぐま	できること伸ばしたいことに、全力で挑む	外で元気に遊ぶ。 最後まで諦めずにやり抜く。

#### 5 特色ある教育活動

##### 赤井小学校の特色ある教育活動（アカイ5）

『和太鼓活動』

『大槻俊斎学習カリキュラム』

『田んぼの学校』

『SDGs活動』

『たてわり活動』

- (1) 創作太鼓「赤井いぶき太鼓」を核とした「和太鼓活動」
- (2) 夢と希望を育む志教育「大槻俊斎学習カリキュラム」
- (3) 地域との協働による体験学習「田んぼの学校」・「収穫祭」
- (4) 赤井のさとを守る創り手として「もの」「自然」を大切にする「SDGs活動」・「ごみ拾い」
- (5) 共に支え合い、共に輝き合う心を育む「たてわり活動」

## 6 家庭・地域の「あかいつ子 はぐくみ活動」

学校経営方針の①「学校・家庭・地域との協働を深めた地域と共に育つ学校づくりの推進」を図るために、学校運営協議会の部会を中心に「あかいつ子 はぐくみ活動」を実践する。

### (1)「赤井いぶき太鼓」支援

「赤井いぶき太鼓」親の会による支援。「赤井いぶき太鼓」保存会との連携。資源回収による修繕資金の積み立て。

### (2)「田んぼの学校」と「収穫祭」支援

保護者・家庭・地域（「田んぼの学校」のボランティア）の指導・支援。野菜栽培の指導・支援。収穫祭・感謝の会。

### (3) 環境緑化・奉仕作業・栽培活動支援

校舎・校地及び施設・設備の清掃・校庭及び通学路の除草。畑・花壇等の整備。栽培学習（種苗・手入れ・栽培・収穫）への保護者・家庭・地域の指導と支援。

### (4) 学年PTA行事・PTA活動・学校行事支援

学年・学級活動の推進。家族との絆と触れ合い・体験学習（イチゴ摘み・町たんけん・会食会等）。

### (6) PTA安全パトロール

学習時間及び下校時間における年間活動。通学路や危険箇所の点検パトロール。

### (7)「あかいつ子」のためのボランティア活動

地域人材を中心とした専門的知識・技能の活用。学習支援。俊斎学習。読み聞かせ・お話会。生活体験・社会体験学習支援。

# 【2025 赤井小学校・学校教育の全体構想】

